

2020年度新型コロナウイルス対応緊急支援助成(随時募集) 資金分配団体公募  
 今回採択には至らなかった申請団体・事業 一覧(全2事業、団体名五十音順) 2020年11月13日現在

団体名	所在地	申請事業名	対象地域	事業概要
公益社団法人日本環境教育フォーラム	東京都	子どもの意欲・活力を取り戻す自然体験活動	首都圏 (1都7県)	感染症の流行によって、自然と触れあう機会が少なくなった子ども(親子)を対象に、実施地域の風土や季節、特産物などを最大限に生かした自然体験／文化体験プログラムを提供し、自然の魅力を体感してもらうことで、子どもたちの意欲・活力、元気を取り戻し、健やかな成長を図る。 活動場所は、自然体験活動の実施ノウハウや質の高い指導者を有する自然学校とし、プログラムを通じて、自然と人間のかかわり方や自然を大切に思う心を醸成する環境教育的効果を導き、更には心地よい時間を過ごすことで、実施地域のファンとなって再びの参加や観光などに訪れてもらうことで地域の活性化にも貢献する。
認定特定非営利活動法人日本都市計画家協会(Jsurp)	東京都	全国まちづくり活動・未来への緊急支援事業 【副題】きずなをつなぎとめ、持続するしくみ構築	全国	本事業では、コロナ禍で深刻化した問題を抱える子供、高齢者、外国人、災害被災者などに対し、新たな生活様式に対応した地域の居場所をつくり、新たな事業やプログラムを開発し社会課題の解決を目指す、まちづくり団体のステップアップ事業に対して支援を行う。全国公募で実行団体を募り、選定したうえで、事業実現に向けた伴走型支援を行う。本協会のメンバーが有する地域コミュニティや生活弱者の支援、エリアマネジメント組織づくり、ファシリテートや事業組み立て等のノウハウを生かし、現場からつくりあげていくことで、地域のきずなをつなぎとめ、多世代や団体が協働する共助型の支援とともに持続可能な地域経営のしくみづくりを目指す。